

## 学生に、喜びと勇気を与えられ……

保育士を目指す学生への半期の授業が終了した。

次のような感想を聞くと、何かは伝わったようで、やはり嬉しいし、勇気をもたらえる。

先生からは本当にたくさんのことを教えてもらいました。教科書や他の授業では学ぶことのできない、先生ならではの話を、私は毎回興味深く聞くことができました。

先生は自分の思いや考えをとて素直に正直に私たちにぶつけてくれるので、私はとても受け止めやすいと感じました。そして、先生の熱意が伝わってきたので、授業を通してとても身近に感じられる先生だと思っていました。

先生の授業で一番心に響いたのは、何をやるにおいても、周りの目や評価を気にすることなく、自分の意志、そして関わる相手の意志を尊重することが大切だということ、自分の気持ちだけを押しつけるのではなく、常に相手のことも考えて行動するということです。

例え相手のことを考えた行動が相手にとって、ベストでなかったとしても、気持ちはちゃんと相手に伝わっていれば、コミュニケーションになるし、相手の身になって考えることが何よりも大切だと、改めて気付くことができました。

先生の話は、特に視点が面白く、日常の中で当たり前前の事でも初めて気付かされる部分がたくさんあり、すごく勉強になりました。

先生は人間としてもすばらしいと思います。私も先生のような考え方をを持った人になれるよう、努力していきたいと思います。そして、いつか先生に認められるような保育士としてふさわしい人になりたいと思います。

今までありがとうございました。先生の優しさに何度も心が熱くなりました。先生の授業を受けれて良かったです。

先生の授業はとても心に響くものがたくさんあって心温まる授業でした。

テキストの内容を詰め込もうとするのではなく、その内容の本当の意味、深いところを分かってもらおうと先生自身の心、言葉で伝えてくださったのが、とても印象強く残っています。

15回の授業を振り返ると、いろんなことを学べたなあと思います。

先生の話聞いて感動したこともありました。授業の中で涙を流したのは、この授業だけだと思います。

先生の授業はこれで終わりではなく、生きていく以上続くものだと思います。ずっと生きている以上、生きる事の意味といった大きな問題だけでなく、コミュニケーションについてなど、答えの出るものでないと思うので、ずっとずっと自分に問い続け、先生の言う「考える人」で私はいたいと思いました。ありがとうございました。

私が一番好きだったのは、授業の終わり際に先生が残す一言でした。今日も、まるで私に言ってくれているようで、涙が出そうになりました。ありがとうございました。

先生はいつも熱く授業をしてくださいました。あまりそういう先生はいなかったのが新鮮でした。これからも熱血指導の先生でいて下さい。

分かりやすい授業、ありがとうございました。

先生の話聞いていて、先生は本当にこのような職業を誇りとしているし、常に考えている人だと思いました。自分の意見が正しいと思ったらその意志を貫こうと思う気持ちになりました。本当にありがとうございました。

今まで「人間はなぜ生きるのか」など全く考えた事もなかった私は、先生の授業の中で「生きる」ということの大切さや重要さを学ぶ事ができました。

まず一番相手の事を知っていないと係わり合うことは難しいのではないかと思います。しかし、何より自分のことをよく自分が知っているのと知っていないでは、全く係わり合う上で変わってくると思いました。「自分」というものを知っていこうと思います。

先生の授業を受ける事ができて、本当に良かったです。

私の疑問などを聞いてくれたり、ちゃんと答えを返してくれたりして、とても参考になりました。本当に役立っています。これからもよろしくお願いします。

(2005年9月3日記)